

令和6年度自転車駐車場利用状況

現在国立市では14ヵ所の市営自転車駐車場を運営しており、内1ヵ所が無料自転車駐車場となっています。令和6年度（4月～12月）の自転車駐車場の利用状況は以下の通りとなります。尚、中央線高架下自転車駐車場については、令和6年6月より一部撤去自転車の保管場所としており、収容台数に変更が生じています。

名称	運用形態	最大収容台数	平均収容台数	平均利用率	前年度 平均収容台数	前年比 (台数)
国立駅南第1自転車駐車場	一時利用（地下）	674	546	81.0%	542	4
	定期利用（1階）	716	615	85.9%	633	△ 18
	定期利用（2階）	1,010	344	34.1%	299	45
国立駅南第2自転車駐車場	定期利用	914	406	44.4%	411	△ 5
	バイカー一時利用	57	34	59.6%	37	△ 3
大学通り無料自転車駐車場	無料	1,300	980	75.4%	988	△ 8
中央線高架下自転車駐車場4月～5月	一時・定期利用	2,007	476	23.7%	484	△ 8
中央線高架下自転車駐車場6月～	一時・定期利用	1,707	509	29.8%	484	25
谷保駅北第1自転車駐車場	定期利用	200	57	28.5%	57	0
谷保駅北第2自転車駐車場	定期利用	370	50	13.5%	63	△ 13
	バイク定期利用	40	12	30.0%	13	△ 1
谷保駅北第3自転車駐車場	一時利用	78	71	91.0%	71	0
谷保駅北第4自転車駐車場	定期利用	180	85	47.2%	72	13
谷保駅北第5自転車駐車場	一時利用	108	99	91.7%	97	2
谷保駅北第6自転車駐車場	一時利用	127	90	70.9%	94	△ 4
谷保駅南自転車駐車場	一時・定期利用	190	84	44.2%	83	1
矢川駅北第1自転車駐車場	定期利用	350	53	15.1%	54	△ 1
矢川駅北第2自転車駐車場	一時・定期利用	360	77	21.4%	85	△ 8
	一時・定期利用（バイク）	40	11	27.5%	12	△ 1
矢川駅北第3自転車駐車場	定期利用	350	210	60.0%	207	3
	一時利用	92	24	26.1%	22	2

最も利用率が高いのは国立駅南第1自転車駐車場の一時利用になっており、午後になると90%を上回ることもあります。同駅の中央線高架下自転車についても一時・定期両方の利用が可能となっておりますが、他の自転車駐車場と比較し駅から離れているということもあり、利用率が低い状況となっています。

近年、子ども乗せ大型自転車の自転車駐車場利用が増加しているところでございますが、多くの自転車駐車場でラック式を導入しており、重量のある大型自転車は駐車しづらいといった問題点があります。国立駅南第1自転車駐車場、中央線高架下自転車駐車場では大型自転車を平置きできる専用スペースを設けており、大型自転車の利用者増加に合わせて随時専用スペースを拡大していますが、利用率が高い国立駅南第1自転車駐車場の地下階（一時利用）においては、一般の自転車の駐車スペースとの兼ね合いから、現状以上の大型スペースの確保が難しい状況となっています。利用率の低い中央線高架下自転車駐車場では利用料金を低く設定し、利用者の増加を図っています。

市営自転車駐車場の他、民営の自転車駐車場も多く整備されていますが、国立駅南口周辺は路面店が多いこともあり、自転車駐車場を利用せずに道路上に駐車してしまう自転車が現在も多く見られます。今後も啓発活動等の強化や利用しやすい自転車駐車場の整備を図ってまいります。